

「お子さんとのおわりには影響はありましたか？」
 リーグに携わることで、チームを超えた人間関係を築くことができました。子ども同士はもちろん、親と親同士の関わりが広がりました。地域で生きることを考えたときに、知り合って顔を覚えている相手がたくさんいることで、お互いに見守ることができ、いじめが起きたり、治安が悪くなったりしないのだと感じました。子どもにとっても、親にとっても「コミュニケーションをとる」という点で、いい環境がくれたのではないのでしょうか。

「改めてやまびこリーグについて教えてください」
 今年で創立42周年を迎えました。設立当時、野球チームは点検するものの公式戦が少なく、トーナメントの早い段階で試合に負けてしまうと、練習ばかりで、試合に出る機会がありませんでした。「すべては子どもたちのために」をスローガンに、チームへの呼びかけやグラウンドの調整を行い、試合をするためのサポートを始めました。現在は、連合を含む14チームが所属して、17名の事務局員が役割分担をしながらリーグの運営を行っています。年度末には表彰式があり、リーグ優勝のチームだけでなく、個人成績を称える機会もつなげています。

「今後の展望について聞かせてください」
 かつて地域の少年野球チームでプレイしていた子どもたちが大人になり、その子どもたちが小学生になってチームに戻ってほしいように、何世代にも渡って存続していきたいですね。そのためには、土日がお休みとは限らなかつたり価値観がさまざまであったりする保護者への配慮など時代に即した変化も求められます。さらにその先には、学校で先生の休日出勤など負担になっている部活動をフォローする目的で、野球を教えられるシニアの派遣などを通して「コミュニティを醸成できるような活動ができれば」と考えています。

「大石さんがやまびこリーグの事務局長になった経緯は？」
 毎週家族全員で、私自身の草野球の活動へ行っていた時期があり、子どもも本人が野球に興味を持ちました。子どもが小学1年生になり、通っていた小学校を拠点にしている少年野球チームに親子で一緒に入ることになりました。そのチームがやまびこリーグに所属して、関わっているうちに声をかけられ、事務局員になり、前事務局員が副会長になるというタイミングで、再び声がかかり引き受けることになりました。



【プロフィール】
 会社員として勤める一方で地域の少年野球チーム「六ツ川ベースボールクラブ」に所属。やまびこリーグの運営ボランティアに参加している。横浜市南区在住、23歳のお子さんはスポーツ関係のお仕事に就く社会人。
 やまびこリーグの所属チームや対戦結果が掲載されているホームページ



インタビュー
まさちすき♡



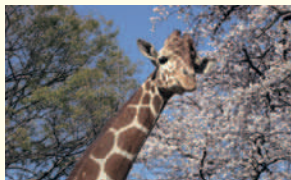
6年生卒業を前に行われる表彰式は下級生にがんばる背中を見せる機会になっている



NEW
動物園に会いに来てね!

横浜市内にある3つの動物園から順番で動物を紹介します。

キリン



キリンは陸上で暮らす最も背の高い動物で、その背は約5m、体重は1t近くなります。特徴でもある長い首は、高い木の葉を食べる時はもちろん、遠くを見まわしたり、オス同士で力比べをしたりする時にも役立ちます。そんな長い首の骨の数は私たちと同じ7本ということにも驚きです。野毛山動物園には「そら(オス・12歳)」と「モミジ(メス・9歳)」の2頭が暮らしていますが、寒い冬が過ぎ、訪れた暖かな春は2頭にとって楽しい季節です。大好きな桜が咲き、その花びらや葉っぱを食べることができるからです。自慢の長い首と約40cmもある長い舌を使って柔らかな新芽を味わうキリンたちにぜひ会いに来てください。2頭とともに首を長くしてお待ちしています!



【問い合わせ】 野毛山動物園 入園無料
 西区老松町63-10 ☎045-231-1307 開園時間9:30~16:30
 休館日:毎週月曜日(祝日にあたる場合は翌日)、12/29~1/1
 *5、10月は無休 *臨時開園あり

*動物園で開催している親子向けイベントを
 ベイ★キッズLINEでお知らせ。LINE登録は4面を見てね。



身近でできるSDGs

このコーナーではSDGsの17の目標に向けて身近にできることを紹介していきます。今回はプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」の取り組みを紹介します。

スポーツの力で広めよう!SDGs



横浜ビー・コルセアーズは横浜市を中心に各自治体や企業と様々な地域・社会貢献活動(YOHO action)に取り組んでいます。

◆将来のプロを目指す子どもたちへの教育

約1,000名が在籍するバスケットボール教室を横浜市を中心に神奈川県内で開校しています。トップチームと連携した指導を行っています。



◆次世代に美しい自然を残すために

- ホームゲーム開催日にアリーナ周辺のゴミ拾い活動を実施しています。
- 不要になったB-CLAPを回収し、リサイクルを行っています。



他にも...

- 選手やチア、クラブスタッフが横浜市内の小中学校を訪問して体育の授業等を実施
- ホームゲームへの横浜市内小・中学生の招待 etc...



横浜ビー・コルセアーズの練習場ともなっている、たしがしら会館で幼児(3歳~未就学児)から参加可能な教室を実施しています。

◎バスケットボールスクール

【月曜クラス】15:15~16:15
 費用:全11回 19,800円



◎チアリーディングスクール

【水曜クラス】17:10~18:00
 【金曜クラス】15:40~16:30
 対象:3歳~未就学児
 費用:全11回 19,800円



※各スクールは小学校~中学生のクラスもあります。曜日・時間・費用はクラスにより異なります。詳細はHPでご確認ください。

たしがしら会館

住所:磯子区滝頭3丁目1-68 ☎045-752-4050
 指定管理者:株式会社横浜ビー・コルセアーズ



パパと遊ぼう!

よこはまこどもカレッジの「名物せんせい」

春のチャレンジ編

マガジン44号から連載してきた「よこはまこどもカレッジの名物せんせい」ではスポーツから陶芸まで7名の先生を紹介してきました。今回は「よこはまこどもカレッジ」そのものを改めて紹介します。

横浜のパパが発信!
 パパが子育てを楽しむためのコーナーです。



「子どもたちに多様な経験と挑戦を横浜で」をコンセプトに、運動系・文科系のいろいろな1DAY教室を横浜各地で毎週開催しています。プロの先生が優しく楽しく、子ども達のいいところを褒めてやる気を引き出してくれます。親御さんも自宅での練習方法や楽しみ方が学べます。

特徴

- ①1日体験で多様なプログラムに参加できる
1回のみ参加OK。イベント的に体験できます。
- ②土日にお出かけ気分に参加できる
行き帰りに公園で遊んだり、お買い物したりと、お出かけしやすい場所で開催。
- ③親子で一緒に参加できる
こどもの成長の瞬間を一緒に共有できます。
- ④撮影OK!
思い出・成長を一緒に残せます。

こんな教室があります!

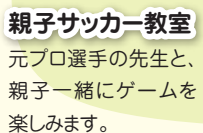
詳細・お申し込みは
 公式HPをご覧ください!



かけっこ教室
 正しい身体の動か
 し方を習います。



ドッジボール教室
 現役日本代表選手に投げ方、捕
 り方、逃げ方のコツを習います。



親子サッカー教室
 元プロ選手の先生と、
 親子一緒にゲームを
 楽しめます。



自転車初乗り教室
 100分で補助輪なしの自
 転車に乗れるように練習
 します。



逆上がり教室
 逆上がりができない、苦手な子に手
 順を追ってできるコツを教えます。